

提 案 書 要 約

- 1 事業名
- エコファニストリート
- 2 応募者名
- 三菱地所株式会社
- 3 内容

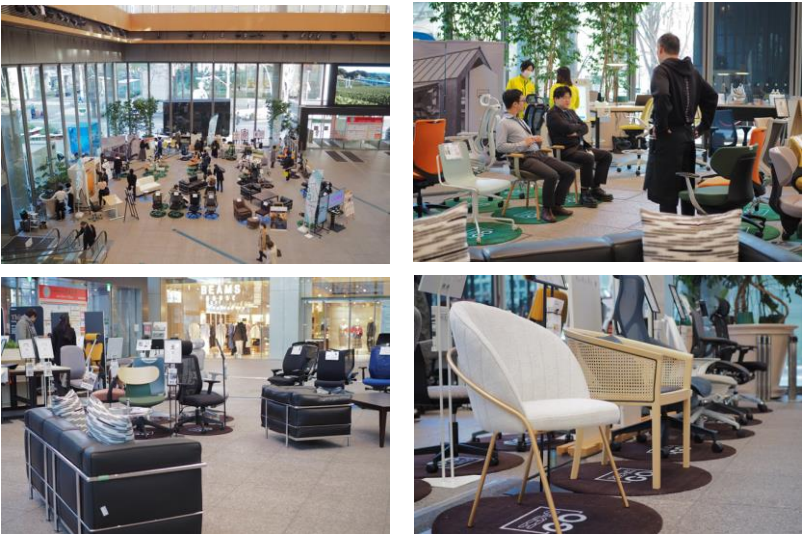
(1)目的・位置付け
社会的に環境問題への取組が活発になっている中で、オフィスが集積するビジネスエリアにおいても不要什器(オフィスチェア等のプラスチック含)の処分は課題になっていると認識しております。オフィスの不要什器はテナント側が処分することが一般的ですが、オフィスビルを開発する当社として、再利用できるプラットフォームを構築することで、継続的なプラスチックゴミ廃棄削減を企図し、社会実装します。また、サーキュラーエコノミー事業の一環として、リユースオフィス家具の提供を行い、オフィス家具の魅力（環境配慮された商品も多数ございます）をあらゆる人に知ってもらう取組にしたいと考えております。

(2)取組内容
商業施設の空き区画を使用してリユース家具(主にオフィスチェア)の展示、販売を1～2か月実施します。オフィスチェアを解体したブースを設置(一般的なオフィスチェアは20kgで6kg～8kgがプラスチックになります)しプラスチック削減の見える化を行います。ターゲットは主に仕事帰りの就業者や買い物客を想定しております。また、開催期間中に近隣の就業者をターゲットとしたセミナーもしくはイベント(チェアの座り方講座・チェア清掃実演)も企画する予定です。

(3)取組実績

- ・2023年5月 池袋サンシャインシティの催事スペースでリユース家具の展示イベントを開催。
- ・2023年9月 アクアシティお台場の催事スペースでリユース家具の展示イベントを開催。
- ・2024年7月 丸ビルの催事スペースでリユース家具の展示イベントを開催。
- ・2024年7月 新丸ビルの催事スペースでリユース家具の展示イベントを開催。

過去のイベントイメージ画像



(4)期待される効果
ビジネスエリアで不要になった什器(プラスチックを含む)の処分において産業廃棄を抑制し、リユース家具の認知度を高めることによってリユース意識を向上させられると考えております。可能な限り地産地消(都内のビジネスエリアで不要になった什器を都内の商業施設でリユース販売)を目指した取組である為、相対的に物流距離を抑制できる為「CO2削減」の観点でも社会貢献できると考えております。

(5)本事業の事業体制

・ 組織体制図

人を、想う力。街を、想う力。  三菱地所

